



本日、無事に2学期終業式を迎えることができました。振り返れば、2学期は運動会やえなみフェスタといった大きな行事が目白押しでしたが、子どもたちは「まごころ」と「進んで」をモットーに、挑戦したり努力したりして、一回りも二回りも大きく成長した姿を見せてくれました。

こうした行事の成功や子どもたちの成長は、保護者や地域の皆様の支えがあってこそです。温かい拍手、そして励ましのお言葉、ありがとうございました。

明日からは冬休みが始まります。年末年始は、ご家族でゆっくりと過ごされ、子どもたちの頑張りを改めて褒めてあげてください。そして、1月の始業式には、また元気な笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしております。どうぞ、良いお年をお迎えください。

スポコン 北筑後地区大会

12月1日に「スポコン広場北筑後地区大会」(大縄の回数を3分で競う)がオンラインで開催され、3年生から6年生が出場しました。子どもたちは、4月からこの日のために、練習を重ねてきました。回数が伸びず上手いかない時も、チームで声を掛け合い、粘り強く努力を続けた子どもたちでした。

中学年の部では、4年生が339回で見事優勝を勝ち取りました。高学年の部では、6年生が410回、3位のチームとはたった1回差という僅差での健闘で、最高学年としての意地を見せてくれました。「勝って喜び、負けて悔しさを知る。」この経験こそが、子どもたちの成長につながることでしょう。

保護者の皆様、当日は温かい応援ありがとうございました。



他校へ江南小を紹介する6年生



気合いの入った円陣



3年生「スタースマイル24」



4年生「ぜんしん4の1」



5年生「進花5の1」



6年生「もっと輝け」

LeRIRO 福岡 選手との交流

12月12日に、LeRIRO 福岡の前田土芽（どが）選手と通訳の米村淳平さんが来校され、ラグビーや夢実現についてのお話を聞くことができました。児童からは「一つ一つの目標を叶えるためにはどんな方法がありますか」「一人で乗り越えられないときはどうしていますか」などの質問が出されました。前田選手の「仲間のためならどんな強い相手でも立ち向かっていける。それが仲間との結束。」という言葉が印象的でした。その後、運動場でラグビーボールを使った運動をしたり、給食を食べたりして、楽しい充実した交流となりました。



左:米村さん、右:前田選手



ラグビーボールを使った運動



一緒に給食を食べたよ

5年生 救急法講習会

12月17日に5年生が救急法講習会を受講しました。浮羽消防署の方のご指導の下、全員が心臓マッサージ（胸骨圧迫）を体験しました。簡単そうに見えたのですが、「手がもう動かない」「これ以上、無理だ」等の声がたくさん聞こえてきました。AEDの使い方も教えて頂くなど、貴重な体験ができました。

また、12月15日には火災避難訓練も行っています。もしもの時に備え、自分や大切な人の命を守るために、助けを待つだけでなく、自分で考えて行動する勇気と判断力を身に付けてほしいものです。



全員が心臓マッサージの練習を



AEDの使い方のレクチャー



2人で連携して人命救助を

スポーツ集会

12月18日に、体育委員会主催の「スポーツ集会」が行われました。縦割り班で、「風船を落とすな」や「玉入れ」を行い、大いに盛り上がりました。江南小の玉入れは驚くほど高く、「1・2年生には難しいな」と心配していたら、何と低い玉入れが途中で登場し、15秒間は1・2年生だけが投げるやさしい時間が。さすが、「進んで・まごころ」の江南っ子だと感心しました。

楽しい企画・運営をしてくれた体育委員会の皆さん、ありがとうございました。



高すぎる玉入れ



風船を落とさないように



体育委員会による進行